

オトナの事情は大変なのです。

ORNELLA MUTI JEAN-PIERRE LÉAUD
ANTOINE CHAPPEY TONIE MARSHALL

SCÉNARIO ET DIALOGUES DE LUCAS BELVAUX IMAGE LAURENT BARÈS CADRE DOMINIQUE PINTO MONTAGE
DANIELLE ANEZIN SON PHILIPPE MOREL MIXAGE GÉRARD ROUSSEAU DÉCORS FRÉDÉRIC BELVAUX
COSTUMES NATHALIE RAOUL MUSIQUE ORIGINALE DE RICCARDO DEL FRA DIRECTEUR DE PRODUCTION SYLVAIN
MONDO PRODUIT PAR PAULO BRANCO DISTRIBUÉ PAR NIKKATSU CORPORATION ©GEMINI FILMS 1996

男と女と男

UN FILM DE LUCAS BELVAUX
POUR RIRE!

テサロニキ国際映画祭[主演男優賞・脚本賞受賞]

男と女と男

監督・脚本:リュカ・ベルヴォー 撮影:ローラン・パレ

編集:ダニエル・アヌザン 美術:フレデリック・ベルヴォー 衣装:ナタリー・ラウール

音楽:リカルド・デル・フラ プロデューサー:パオロ・ブランコ

出演:オルネラ・ムーティ/ジャン＝ピエール・レオー/アントワヌ・シャビー

1996年/フランス/102分/カラー/モノラル/ヴィスタサイズ/日本語字幕:寺尾次郎

配給:日活 www.nikkatsu.com

STORY

アリスは美しい弁護士。
夫ニコラは、料理を作り、
妻の帰りを待っている。
ある日、ツール・ド・フラン
スの中継を真剣に見つ

めるアリスを見てニコラは驚く「君にそんな趣味があったの?」と、そして何気なく尋ねる「愛人がいるのか?」。アリスは否定し「ジュ・テーム」と囁く。ところが実のところアリスにはハンサムなスポーツ・カメラマンの愛人があるのだ…。

海外マスコミ大絶賛!!

レオーとムーティの組み合わせはこれこそ正に
映画の発想である。——カイエ・デュ・シネマ誌

愉快で、品があつて、時に切ない作品。——リベラシオン紙

繊細さ、滑稽さ、感動は主として

俳優達の演技のたまものである。——ル・モンド紙

ルビッチとトリュフォーに遠からず。——ル・ポワン誌

映画の間中、アバンチュールハプニングに

歓喜し、元気にあふれている

オルネラ・ムーティ。

ル・フィガロ紙

ジャン＝ピエール・レオーは現在のフランスで
最高の俳優だ。そして「聖なる怪物」の1人でもある。
『男と女と男』のレオーは圧倒的に素晴らしい。

恋女房に愛人の影…

パリの空の下、ジャン＝ピエール・レオーはモビレットでオルネラ・ムーティを追いかけて、セーヌに飛び込む!

妻の事務所前のカフェで張り込み、改造モビレットを飛ばしてパリの街を尾行するニコラ。彼にとって見過ごす訳にはいかない一大事だ。しかしフランソワ・トリュフォー作品でお馴染みのアントワヌ・ドワネルがそのまんま年を重ねたようなニコラ(ジャン＝ピエール・レオー)の悲劇は、たちまちブラック・ユーモアと教訓に満ちたフレンチ・カップル事情譚に姿を変える。“芸術橋”からセーヌ川に身を投げ、正体を偽って妻の愛人に近づく常軌を逸した恋する男。レオーのファンなら「聖なる怪物」の健在ぶりにニンマリするはず。またニコラの最愛の妻役にはオルネラ・ムーティ、チャールズ・ブコウスキー原作の「町でいちばんの美女〜ありきたりの狂気の物語」など、オブセッションをかき立てる美貌の女優としてその名を馳せている。「聖なる怪物」と「イタリアの真珠」という異例のカップル誕生となるけれど、その夫婦生活は今や風前のともしび…。ふたりは明るい21世紀を迎えることができるのか?!

ヌーヴェル・ヴァーグの後継者 新人リュカ・ベルヴォー監督の最新作!

『男と女と男』の監督として、ヨーロッパ映画界きっての敏腕プロデューサーのパオロ・ブランコが選んだのがベルギー出身、撮影時35歳のリュカ・ベルヴォー。ジャック・リヴェットやオリヴィエ・アサイヤスの作品に俳優として出演した後、『Parfois trop d'amour』で監督デビューを果たした。本作で見せた洗練されたアイディアと繊細な演出によって、ベルヴォーはヌーヴェル・ヴァーグの後継者として熱い注目を浴びている。



フィリップ・ガレル
『愛の誕生』

10月16日(土)もワケあり!?レイトショー!!

特別鑑賞券1,500円(税込) 好評発売中!

当日料金: 一般1800円/大高生1500円/中学生1300円/小・シニア1000円
●劇場窓口および各プレイガイド、チケットぴあにてお求めください。

劇場窓口でお求めの方に限り、限定オリジナルポストカードをプレゼント!

「男と女・女と女・男と女」割引き どんなカップルでもお一人様200円引きでご入場いただけます。(当日券のみ)

シネマアルゴ梅田

梅新・東映会館南となり 06-6343-1691

夜8:40より1回上映 ●日曜休映

JR大阪

阪神百貨店

駅前第4ビル

駅前第3ビル

R-2

東映会館

シネマアルゴ梅田